

## 若手教員への「愛」ある支援プロジェクト

—総合教育センターの研修・教育相談・学校支援を通して—

若手教員支援プロジェクトチーム 川野光正 陶山紀宏 北山利奈  
檜垣賢一 石崎正人 亀岡修  
加藤伸弥 和田知子 伊賀上知晴  
越智宣和

### 1 プロジェクトの主旨

本プロジェクトは、教職経験がおおむね5年未満の教員（若手教員）を対象とした支援事業である。若手教員の資質・能力の向上を目指した支援（研修事業）と、若手教員の不安や悩みの解消と課題の解決に向けた支援（相談事業）を行うことで、若手教員が、教養を高めながら愛顔で教育活動に携われることを目指している。これらの支援をセンターの事業に位置付け、プロジェクトチームを中心に、各室での支援事業や室同士が連携した支援事業を展開する。さらに、関係機関と連携した効果的な支援の方法について検討する。

### 2 プロジェクトの内容

#### (1) 出前講座における個別相談の実施

出前講座の申込みフォームに個別相談の希望欄を作成し、事前に受け付けることにした。特に、若手教員に希望してもらえよう、申込書にその旨を記載した。

#### (2) オンデマンド動画の提供

若手教員をはじめとする多くの教職員に活用してもらうため、センターで作成したオンデマンド動画を、オンライン研修システムを通じて配信した。

#### (3) 基礎研修における取組

若手教員同士のつながりをつくるため、講座の中で協議の時間を設定した。オンライン研修になった場合も、ブレイクアウトセッションを活用して交流の場を設けた。

若手教員とキャリアアップ研修Ⅱの教員が共に協議する「先輩教員に学ぶ」という講座を設け、先輩教員との交流を図った。

初任者研修では、指導主事の担当制によるフォローアップを行った。グループ協議の際に交流を深めたり、「振り返りシート」にコメントを記入したりして、きめ細やかなフォローアップに取り組んだ。

#### (4) 相談事業に関するリーフレットの作成・配付

教育相談室と特別支援教育室が中心となり、相談事業に関する教員向けのリーフレットを作成した。リーフレットは、若手教員の支援につながるよう、初任者研修、フォローアップ研修、キャリアアップ研修Ⅰにおいて配付した。

#### (5) 「経験の少ない教員」に対する支援

学校からの依頼に応じて学校訪問し、授業参観や個別面談、資料提供等を通じて支援を行った。さらに、フォローアップとして、訪問後に電話で連絡を取り、継続した支援を行った。

#### (6) 関係機関やセンター各室と連携した支援

本センターと教職員厚生室がそれぞれ行っている若手支援のための取組について、情報を共有し、連携して若手教員への支援を行った。また、教職員厚生室主催の研修に参加した。

プロジェクトチームの連絡会を定期的に行い、情報を共有したり、室同士が連携して支援に取り組んだりした。

### 3 まとめと今後の展望

プロジェクトチームを立ち上げたことにより、関係諸機関やセンター各室で情報を共有し、連携したきめ細やかな支援を行うことができた。また、若手教員の具体的な悩みを把握するとともに、一人一人に応じた支援が大切であることが分かった。今後も、このプロジェクトの取組を継続し、来年度の研修の中で生かしていきたい。